

表3 アセスメント表（表2）に対応した指導表

指導ポイント	形状	配置	組合せ	順序	数・向きの誤選択
レベル3	<ul style="list-style-type: none"> どこで間違えたか戻って確認できるように言葉がけする。 隙間の形状と手持ちの形状が認識できる言葉がけをする。 平面的パズル教材を提示する。 	<ul style="list-style-type: none"> 2段・2列、3段・3列の箱の大きさを意識できるように言葉がけする。 蓋を意識できるように言葉がけする。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめにブロックの数が一番多いものを考えるように言葉がけする（数量予想）。 次にブロックの数が多いものを考えるように言葉がけする。 空間に入るブロックを考えるように言葉掛けする（形状予想）。 	<ul style="list-style-type: none"> 2段・2列、3段・3列が理解できるようにする。 その場で2段・2列、3段・3列を作るように言葉がけする。 	<ul style="list-style-type: none"> 直方体（寸法形状）では、隙間ができることを触る等して確認できるように言葉がけする。 箱の三角柱の斜面の数と手持ちの三角柱の斜面の数を確認できるように言葉がけする。
レベル2					
レベル1他	<ul style="list-style-type: none"> 平面的パズル教材を用いてはめ込む感覚を高めることができるように言葉がけする。 ブロックの数の少ない平面的パズル教材を提示する。 模様のヒントを出す。 	<ul style="list-style-type: none"> ブロックの辺と箱の辺が合うように言葉がけする。 ブロックの角と箱の角が合うように言葉がけする。 1段・1列の箱の大きさを意識できるように言葉がけする。 1段・1列箱や透明箱を用いる。 	<ul style="list-style-type: none"> はじめにブロックが大きいものを考えるように言葉がけする（数量予想）。 空間に入るブロックを考えるように言葉がけする（形状予想）。 	<ul style="list-style-type: none"> 1段・1列が理解できるようにする。 その場で1段・1列を作るように言葉がけする。 1段・1列箱や透明箱を用いる。 	<ul style="list-style-type: none"> 三角柱（斜面形状）は隙間ができることや平らではないことを触る等して確認できるように言葉がけする。 箱の三角柱の斜面の向きと手持ちの三角柱の斜面の向きを確認できるように言葉がけする。